

広島、オムロンがプレーオフへ ソニー・田中は800得点達成！

~第29回日本ハンドボールリーグ第13週~

第29回日本ハンドボールリーグ第13週は1月29、30日に広島、鹿児島などで女子2試合が行なわれ、広島メイプルレッズとオムロンが手堅く勝利を握り、ともにレギュラーシーズンの3位以内が確定し、プレーオフ出場を決めた。また、2部男子は北陸電力が10連勝で3年連続5回目の2部優勝を飾った。

広島メイプルレッズ - HC名古屋戦は、呉成玉、金鎮順の両エースを温存させた広島メイプルレッズに対し、HC名古屋は全員がよく動いて次々と得点を重ね、9分までに5点を連取して好調なスタートを切った。しかし、ここからセンター金を投入して挽回を図った広島メイプルレッズは、菅野、大前、河本らで反撃、20分10-10すると、その後は足が止まったHC名古屋を攻め立て15-11と4点リードで前半終了。後半も広島ペースは変わらず、3点差まで詰め寄られるものの、坪井、青戸がチームを引っ張り、30-24の6点差で逃げ切った。なお、この試合で広島・青戸は史上6人目の500得点を達成した。

オムロンもソニーセミコンダクタ九州相手に35-21と快勝。互角の滑り出しから10分過ぎに畠田の3連取で一歩抜け出したオムロンが、山田早、郭惠静らで反撃するソニーセミコンダクタ九州に2点差をつけて前半を終了。後半に入りソニーセミコンダクタ九州が果敢な攻撃展開から4分16-16の同点に追いついたが、オムロンは洪延昊、坂元らの好打でそのまま主導権を奪い返し、その後は2度の5連取などでグングンと加速、一気に勝負を決めた。オムロンは畠田が13得点と大爆発、ソニーセミコンダクタ九州は田中が前半18分45秒の7mTで通算800得点の金字塔を打ち立て、山田早も200得点をマークしたが、大記録を白星で飾ることはできなかった。次週は岐阜などで女子2試合と男子2部1試合が組まれており、3位争いを続ける北国銀行がHC名古屋と対戦、ソニーセミコンダクタ九州は広島メイプルレッズに挑む。



ソニー・田中の800得点達成も白星に結びつかなかった

第14週の日程

[1部]

2月5日(土) 岐阜・岐阜アリーナ (JR東海道線岐阜駅バス20分) 14:00~ (女) HC名古屋 × 北国銀行
鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(JR日豊本線国分駅徒歩20分) 13:00~ (女)ソニー・田中 - × メイプルレッズ

[2部]

2月5日(土) 岐阜・岐阜アリーナ 11:00~ トヨタ自動車 × 豊田合成

1月29日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター		1月30日(日) 女子1部 鹿児島・出水市総合体育館	
広島メイプル レッズ	30 (15-11 15-13)	HC名古屋	オムロン 35 (13-11 22-10)
8勝0分9敗	0勝0分9敗	7勝0分2敗	ソニーセミコンダ クタ九州 21 4勝0分5敗
<0/3> K 高森 吉村 K <0/2>		<1/6> K 勝田 郭惠静 6/12	
2/ 中村 0/ 1		斎心院 長野 0/ 2	
0/ 樹山 岡田 2/ 3		灰石 山田千 0/ 0	
2/3 青戸 加藤 2/ 4		西日本 田中 3/11	ゼの試合、序盤から落合のポスト
4/ 大前 宮田 0/ 0		5/5 富田 草留 0/ 0	ショートや高田のサイドショート
2/ 別羽 羽出重 3/10		佐久川 田山早 5/ 5	などで連続得点を奪った北陸電力
5/ 菊野 長田 0/ 0		坂元 水田 0/ 0	は、その後も杉山が技ありの7mT
0/4 堀井 水野 5/ 7		織木 高橋 2/ 2	やサイドショートなどで着実に追
0/ 岩成玉 加納 0/ 0		藤間 出雲 0/ 0	加点を積み上げ17-11で前半終了。
1/ 坂口 川畑 K <3/6>		2/水野 佐 0/ 0	後半に入って豊田合成も佐藤のミ
K 浅井 島田 0 0 1/1		吉田 飛野 0/ 0	3ドルショートなどで食い下がった
1/ 彦本 植田 1/ 1		洪延昊 神野 0/ 0	最後の、北陸電力はペテラン北村の
1/ 石山 佐藤 5/ 7	2/2	鈴澤 比嘉 0/ 0	
3/4 2/ 金鎮順 原田 3/ 8		東(瀬) 中島 K	
5/8 25/34 3(FPP)13 審判(浜角・山本)	21/41 3/3 觳客 286人	5/5 30/47 7(FPP)9 審判(金子・児玉)	5/6 3連取で再びペースを上げ、そのまま勢いをキープして逃げ切った。

北陸電力が2部優勝決める

男子2部は開幕から連勝街道を突き進んできた北陸電力が、今週も豊田合成を相手に31-19と危なげない試合ぶりで勝利を握り、10戦全勝として3年連続5回目の2部優勝を達成した。この試合、序盤から落合のポストショートや高田のサイドショートなどで連続得点を奪った北陸電力は、その後も杉山が技ありの7mTやサイドショートなどで着実に追加点を積み上げ17-11で前半終了。後半に入って豊田合成も佐藤のミドルショートなどで食い下がったが、北陸電力はペテラン北村の

1月29日(土) 男子2部 福井・北陸電力福井体育館フレア	
北陸電力 31 (17-11 14-8)	19 豊田合成 1勝0分9敗
10勝0分0敗	
K 西田 2/ 9	
高橋 0門野 0/ 0 1/3	
神田 1条 1/ 2	
落合 丸植 1/ 7	
桜井 湯脇 4/ 7	
0前田 名倉 K <1/1>	
高田 佐藤豪 6/13	
杉山 半田 2/ 5	
北川 山田 2/ 3	
1/1 表原 佐藤優 K <0/3>	
<0/1> 安藤 1佐藤優	
<1/1大 K原	
<1席> 江	
3/4 28/47(FPP)5 審判(藤井・竹野)	18/46 観客 150人
	1/3

男女1部個人賞レース 第13週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吴 相 民 (アラコ九州)	97 点	(13試合)	1 金 镇 順 (メイブルレッズ)	79 点	(9試合)
2 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	93 点	(12試合)	2 富 田 有 美 (オムロン)	61 点	(9試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	81 点	(12試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	49 点	(9試合)
4 豊 田 賢 治 (大崎電気)	79 点	(13試合)	4 郭 惠 静 (ソニー)	46 点	(8試合)
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	77 点	(14試合)	4 劉 晋 淑 (オムロン)	46 点	(9試合)
6 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	70 点	(13試合)	6 中 村 尚 美 (北国銀行)	43 点	(8試合)
7 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	7 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33 点	(8試合)
7 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64 点	(14試合)	8 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	32 点	(9試合)
9 岩 本 真 典 (大崎電気)	63 点	(13試合)	8 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	32 点	(7試合)
10 吉 田 聰 (トヨタ車体)	58 点	(14試合)	10 大 前 典 子 (メイブルレッズ)	31 点	(9試合)
11 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	56 点	(13試合)	10 水 野 恵 子 (オムロン)	31 点	(9試合)
12 谷 口 了 (ホンダ)	55 点	(12試合)	10 洪 延 炙 (オムロン)	31 点	(9試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬)	53 点	(13試合)	13 杉 本 絵 美 (メイブルレッズ)	30 点	(9試合)
14 山 口 修 (湧永製薬)	48 点	(13試合)	14 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	28 点	(9試合)
15 下 川 真 良 (湧永製薬)	45 点	(13試合)	14 山 田 早 織 (ソニー)	28 点	(9試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92 点	(12試合)	1 金 镇 順 (メイブルレッズ)	52 点	(9試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	75 点	(13試合)	2 劉 晋 淑 (オムロン)	46 点	(9試合)
3 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67 点	(13試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	44 点	(9試合)
4 香 川 将 之 (トヨタ車体)	66 点	(14試合)	3 郭 惠 静 (ソニー)	44 点	(8試合)
5 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)	5 中 村 尚 美 (北国銀行)	35 点	(8試合)
5 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64 点	(14試合)	6 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33 点	(8試合)
7 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)	7 大 前 典 子 (メイブルレッズ)	31 点	(9試合)
8 岩 本 真 典 (大崎電気)	61 点	(13試合)	7 水 野 恵 子 (オムロン)	31 点	(9試合)
9 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54 点	(13試合)	7 洪 延 炙 (オムロン)	31 点	(9試合)
10 山 口 修 (湧永製薬)	48 点	(13試合)	10 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	30 点	(9試合)
			10 杉 本 絵 美 (メイブルレッズ)	30 点	(9試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山 口 修 (湧永製薬)	48点 / 71射	0.676	1 大 前 典 子 (メイブルレッズ)	31点 / 45射	0.689
2 豊 田 賢 治 (大崎電気)	54点 / 84射	0.643	2 青 戸 あ か ね (メイブルレッズ)	30点 / 47射	0.638
3 岩 本 真 典 (大崎電気)	61点 / 108射	0.565	3 水 野 恵 子 (オムロン)	31点 / 49射	0.633
4 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	92点 / 168射	0.548	4 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	33点 / 56射	0.589
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	66点 / 127射	0.520	5 田 中 美 音 子 (ソニー)	44点 / 76射	0.579
6 白 元 塔 (大同特殊鋼)	64点 / 125射	0.512	6 杉 本 絵 美 (メイブルレッズ)	30点 / 55射	0.545
7 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	67点 / 138射	0.486	7 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	52点 / 100射	0.520
8 吳 相 民 (アラコ九州)	75点 / 160射	0.469	8 劉 晋 淑 (オムロン)	46点 / 89射	0.517
9 金 性 憲 (大同特殊鋼)	62点 / 137射	0.453	9 郭 惠 静 (ソニー)	44点 / 88射	0.500
10 野 村 広 明 (トヨタ車体)	64点 / 147射	0.435	10 中 村 尚 美 (北国銀行)	35点 / 82射	0.427

7mスロー得点賞

1 豊 田 賢 治 (大崎電気)	25 点	(13試合)	1 富 田 有 美 (オムロン)	33 点	(9試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	22 点	(13試合)	2 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	27 点	(9試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	19 点	(12試合)	3 山 田 千 尋 (ソニー)	23 点	(9試合)
4 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	15 点	(13試合)	4 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	11 点	(7試合)
5 東 慶 一 (湧永製薬)	14 点	(13試合)	5 中 村 尚 美 (北国銀行)	8 点	(8試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 坪 根 敏 宏 (湧永製薬)	6本 / 14射	0.429	1 田 代 ひ ろ み (北国銀行)	9本 / 21射	0.429
2 田 平 龍 太 郎 (トヨタ車体)	17本 / 51射	0.333	2 川 畑 祐 貴 (H C 名古屋)	5本 / 12射	0.417
3 松 岡 厚 志 (ホンダ熊本)	4本 / 17射	0.235	3 田 中 麻 美 (北国銀行)	6本 / 16射	0.375
4 荻 田 圭 (大同特殊鋼)	5本 / 24射	0.208	4 浅 井 友 可 里 (メイブルレッズ)	7本 / 24射	0.292
5 石 原 秀 久 (大崎電気)	4本 / 21射	0.190	5 飛 田 季 実 子 (ソニー)	5本 / 24射	0.208

選手・役員追加登録

男子1部 トヨタ車体

21 鶴 谷 大 輔 1982.5.13 183cm 80kg 左 北陽高 大阪体育大 2月2日より出場可能

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第13週終了 1月30日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	ホンダ	湧永製薬	トヨタ車体	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	30 26	26 30	25 19	29 28 30	32 28	28 29	13	10	1	2	21	360	324	36	
2	大同特殊鋼	20 24		27 21	26 18	37 27	28 36	27 31	12	7	2	3	16	322	294	28
3	ホンダ	26 22	26 17		19 21	26 23	27 25 27	23 21	13	5	2	6	12	303	302	1
4	湧永製薬	24 26	20 18	15 25		23 21 22	29 23	28 27	13	5	2	6	12	301	293	8
5	トヨタ車体	19 27 21	21 30	19 23	23 25 21		29 24	29 25	14	5	2	7	12	336	360	-24
6	アラコ九州	29 26	28 28	29 18 26	20 24	21 20		22 29	13	4	1	8	9	320	357	-37
7	ホンダ熊本	26 34	23 27	18 25	30 22	25 28	21 28		12	4	0	8	8	307	319	-12

順位	1部女子	メイフルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン	28 21	33 34	30 30	35 29 30	9	8	0	1	16	270	217	53	
2	オムロン	23 17	30 30 35	29 19	31 26	9	7	0	2	14	240	190	50	
3	ソニーセミコンダクタ九州	35 24	22 24 21	20 25	25 31	9	4	0	5	8	227	254	-27	
4	北国銀行	22 20	19 17	25 23	21 25	8	3	0	5	6	172	189	-17	
5	H C 名古屋	29 23 24	16 22	23 21	20 16	9	0	0	9	0	194	253	-59	

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力	29 24	33 28	33 29 35	36 35 31	10	10	0	0	20	313	191	122	
2	H C 東京	26 23	26 20	39 32	37 25 29	9	7	0	2	14	257	164	93	
3	トヨタ自動車	17 13	10 15	29 26	29 38	8	4	0	4	8	177	194	-17	
4	大阪ガス	19 17 16	13 17	23 20	26 30	9	1	0	8	2	181	278	-97	
5	豊田合成	23 18 19	13 22 21	20 24	30 25	10	1	0	9	2	215	316	-101	

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。